



「きょうと男女共同参画推進宣言」 事業者登録制度

京都市では、男女がともにいきいきと働くことができる職場づくりに取り組んでいる事業者を登録し、その取組を応援しています。このうち、特に意欲的な取組を行っている平成21年度表彰事業者2社を紹介します。



社員同士のネットワークによる 一人ひとりの未来をひらく会社づくり

平成16年、トップの強い意志でスタートした「女性活躍支援チーム」。その結成当時から尽力する総務人事部主査太田亮子さん、チームの後身である「WINGNET」のメンバー3名、そして会社が推進する育児サポートの利用者を代表して2名の方にお話を伺いました。

こんなことに取り組んでいます

WING-NET

女性社員の人事づくりをサポートし、情報交換や問題共有化をはかる

キャリアスタイルセミナー

20代～30代の女性を対象としたキャリア観を持ってもらうためのセミナー

両立支援関連制度

育児休暇制度、育児短時間制度、介護休暇制度などのほかに、休職後、復帰前、復帰後の個人面談など



(本社の育児コーナー)子どもをつれて面談が行える

女性がよりいきいきと働くために 「女性活躍支援チーム」を発足

発電所からの電気エネルギーを効率的に利用するための受変電設備を提供する日新電機。人々の生活に欠かせない電気の安定供給を陰ながら支えています。

同社では近年、社員の能力に合わせた登用に重点を置いてきました。平成16年には、同社社長であった現会長が「女性がもっと活躍できる職場にしよう」という言葉から「女性活躍支援チーム」が発足。「意識の改革」「両立の支援」「教育の充実」の三つの取組を柱とし、「男女ともに「ひとりがいきいき働ける会社」を目指した活動が始まりました。」「育児休業など、制度は充実していましたが、しかし、実際に利用する女性の意識はどうなのか。女性の活躍のためには何が必要なのか。社員や管理職への意識アンケートなどを進めていくうちに、性別と関係なく問題意識を共有していくことが大切なんだとわかりました」と語るのは、チーム発足当時のリーダーで、現在は総務人事部で専攻・厚

社員と会社が連携して より働きやすい職場づくりへ

同社では育児休業などの制度を整備すると同時に、「育児サポート体制を整え、育児休業制度の利用者と育児休業職、職場復帰直前、復帰後とこまめに面談し、利用者の不安を解消しよう」としています。

また「キャリアスタイルセミナー」を開催し、20代後半から30代前半の女性を対象にキャリアを考えるきっかけをつくっています。今後さらに対象を広げていく予定です。

「女性が働きやすい職場は、男性も働きやすい職場だと思います。今後の課題としては、仕事と介護の両立に向けた取組が挙げられます。自分の課題は社員一人ひとりがいきいき働けるよりよい会社をつくっていくために、思ったことを実現できる力をつけることです」と力強く語る太田さん。WINGNETのように気軽に相談しあえるネットワークが社員のつながりを強め、結果的に会社の制度面を向上させています。社員と会社のいい関係、今後の取組に期待が高まります。

女性の「つながり」を重視した「WINGNET」活動

女性の意識改革や自律プロジェクトを明確化できたことでチームとしての役割を果たされ、「女性活躍支援チーム」は解散しました。しかし、天野社長から継続の強い意思が示され、全面的なバックアップのもと、後身として、平成21年「WINGNET」が結成されました。WINGNETでは、女性社員の人事づくりに重点を置いた活動を続けています。「女性同士が知り合い、話し合える場を意識的に増やすことが重要です。他の社員と交流があることで小さな悩みでも相談できる。そこから見えなかった問題が明確になってくるんです。女性社員が会社で頑張つて働き続けるためには、なにより社員のネットワークづくりが大切だと考えています」と語るのは、WINGNETのメンバーの武藤礼さんと井上恭代さん。また、会社と社員をつなぐ役割もあります。例えば、WINGNETの男性アドバイザーである執行役員延見さんは「活動で得た情報により、会社の活性化・組織力の強化を図ることができると語ります。延見さんのような男性管理職がアドバイザーとなることで、WINGNETの目標である組織を超えたコミュニケーションの一環を担っています。

育児休業制度利用者のコメント

産業・電力システム事業本部
システム機器事業部
藤沢 恵介さん

24時間365日、家族と一緒にいる機会はなかなか無いですが、0歳の10ヶ月間を一緒に過ごせたことが、息子との関係にも影響していると思っています。ぜひ他の方にも育児休業制度を利用してもらいたいです。

環境事業本部プラント事業部
宮本 美樹さん

育児休業制度を利用する社員にとって、「育児サポート制度」のような休職中、復帰後のことを相談できる場があることは大変心強いです。私自身、大きな不安もなく職場復帰できました。

日新電機株式会社

設立 1917年(大正6年) 4月11日
資本金 102億5,284万円
代表取締役社長 天野恭一
従業員数 2,067人
本社 〒615-8686 京都市右京区梅津高殿町47
URL http://nissin.jp



チャンスがなければ
とんとんを叩けて
ほしかったです。

総務人事部主査
太田 亮子さん

老害センター
井上 恭代さん



執行役員
WING-NETアドバイザー
延 見 秀 さん



「性善(社員の心の善)を導き、制度をおまらかにすることが、WING-NETの役割だと思っています。」

(株)N+Vコーポレーション
生産部
武藤 礼さん



活動の広がりを 会社全体で支援



常務取締役 上田 政行さん

女性活躍支援チームスタートから5年経ち、今では社員によるチーム活動がいろいろな形で行われています。活動に関わり一歩踏み出した人が、面白さを実感して、今度は当事者としてさらに活動を広げていった結果だと思えます。我々経営陣もこの流れが長くよう、支援を行っています。